

# 県民生活第一の滋賀県政へ



# 安倍暴走政治ストップをかけられる県民の選択

## 米原市民報

日本共産党米原市会議員  
山脇正孝 Tel.52-1093  
日本共産党湖北地区議員団  
事務局藤田正雄 Tel.55-1128

<http://www.jcp-maibarashigidan.com/>

滋賀県知事選挙が7日告示、24日投票で行われます。今回の選択は、隠ぺい、改ざん、ねつ造、働き方改悪の安倍自公政権から県民の暮らしをどう守るのが選択の基準です。是非、県民の意思を示すために選挙に行きましょう。

今回の知事選挙は現職の三日月大造知事と「市民がつくる滋賀県政の会」の近藤まなぶさんとの一騎打ちです。

### 暮らし優先の県政へ

近藤さんは「安倍暴走政治にストップをかけ、憲法を生かし、県民の暮らし優先の県政を」と呼びかけています。今、自民党が強く要求している大戸川ダム建設や500億円にも上る国体施設建設費（他県の2〜4倍）など大型ハコもの見直しを訴え、暮らし・福祉、教育を優先する県政に転換しようと訴えています。

一方の候補者は、財政難を理由に、県民の願いには背を向け、国体整備、ダム建設に突き進もうとしている自民党に支援をお願いするという状況です。

### 原発ゼロの社会へ

また原発問題でも「原発再稼働反対、原発ゼロ」の社会を作ることが明確に表明されています。多くの県民が福井県の高浜や大飯の原発再稼働に不安を感じています。

### 憲法9条を守り生かす県政

近藤さんは県9条の会の事務局長として市民運動をすすめてこられました。安倍政権の憲法破壊を許さず、憲法を生かす県政の実現を訴えています。

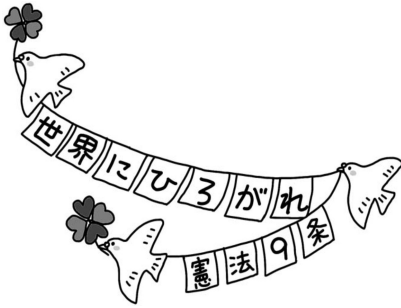
一方の候補者は前回の知事選挙では自民党候補者と対決して当選しました。改憲に執念を燃やす自民党に押される候補者では憲法を守るとは言えません。

### 市民団体が市民が主役

先の近江八幡市長選挙においては、豪華庁舎の建設をすすめるようとした現職市長に対してそれに反対し、市民と共同して反対運動をして来た小西市長を誕生させました。また新潟県知事選挙では原発再稼働を一大争点に「再稼働反対」で5野党が一致して池田さんを当選させるために奮闘しています。残念ながら滋賀県の知事選挙では野党統一は実現できません。自民党二階幹事長に支援を頼み自民党にすり寄る候補者では世論に逆行します。

### 県民の願いをこまめに

県民の願いを実現のために「滋賀県政の会」では6つの重点公約を発表しました。  
① 中学3年生までの医療費



### 6月議会の一般質問通告

6月議会の一般質問通告が出され順番が決定しました。一般質問に立つのは13人です。日本共産党の山脇議員は11番目となり、12日午後1時頃の予定。傍聴をよろしく願います。

**近藤さんの個人演説会のお知らせ。**

次の2カ所で開催されます。是非お話を聞きに来てください。

日時 6月14日(木) 19時〜20時

場所 ○ゆめホール (米原市三吉)  
○近江公民館 (米原市顔戸)

※時間は2カ所とも一緒です。

### 雑感

6月議会の一般質問の発言通告を見ました。しかし共産党の山脇議員以外の議員で今回の元幹部職員の入札妨害・贈収賄事件に関する質問する議員がいません。3つの会派があります。まなぶの会派もスルーです。今回の不祥事は、米原市民の名譽に係る問題で、市を挙げて取り組まなければならぬ問題です。本日にこんなことではないのでしょうか。ビックリです。また4日の本会議の前に開かれる全員協議会に遅れてきた新人議員がいたそう。これにもビックリ。